



いっぽ通信No. 118 多機能型事業所いっぽ

もういっぽ

2026年キャッチフレーズ みんなで手を取り未来へ『いっぽ』

2026年3月9日(月)発行 since2018
988-0169 気仙沼市物倉山6番地 旧水梨小学校
TEL0226-37-4585 FAX0226-37-4925
メール mizunashicaffe_ippo@ab.auone-net.jp
ホームページ <http://www.mizunashi-ippo.com/>



児童発達支援の作品

卒業おめでとうございます

今年も旅立ちの季節になりました。

小学校卒業:2人 小学部卒業:1人 中学部卒業:2人 高等部卒業:2人
卒業は一つの区切りで、それぞれが次のステージへ進むことになります。成長の証しであり、嬉しいことですが、同時にいっぽも卒業する皆さんがいるので、寂しい気持ちの方が上回っています。これからの成長を楽しみにして送り出したいと思います。



ハイブリッジーズ

生活介護では体を動かす活動を積極的に取り入れています。3月6日の午後は、ハイブリッジーズの「勇み船」に合わせて、みんなで踊りました。地元の曲ということもあり、それぞれが楽しんで体を動かしていました。



進級・卒業祝い

今年も、NHK歳末たすけあい事業からの助成で、全員にお祝いのおやつを出しています。数年前にリクエストを取ったのですが、毎年ビッグプッチンプリンが断トツの人気です。生活介護は全員持ち帰り、放デイはおやつの時間に進級・卒業を祝って食べています。



リハビリ

いっぽでは、理学療法士の方をお招きして、リハビリテーションの機会を設けています。今月は新聞紙を丸めた棒状のものを利用して、体を動かしました。写真は放デイですが、生活介護事業でも取り組んでいます。様々な工夫があるのでみんな楽しみながら体を動かしています。



グループホーム完成

建物関係の手続きは終わりました。次は共同生活援助事業の認定があります。正式な認可が取れ次第、入居者の募集を始めます。事業開始は5月1日を目標にしています。入居者が生活に慣れたら短期入所の手続きを始めます。

プラチナうえるびん認定企業

ウェルビーイング(Well-being)は幸福の実感が持続する状況をさします。気仙沼市ではそのような職場を認定する制度を設けています。いっぽは働きやすい職場と認定されて、最高位であるプラチナうえるびんに輝き、3月6日に交付式がありました。今後も、職員だけでなく、利用者や保護者の方々そして多くの関係する皆さんが幸せになる施設を目指します。



【多くの子どもとの交流に最適！】



水梨キッズかふえ

いっぽ 全面協力

3月22日(日) 10:00~13:00 参加無料
好評につき★ストラックアウト！、はっと汁！
駄菓子屋さん&水梨さんぽ！景品あり。上靴と飲み物は持参です。他にも楽しみがたくさんあります。

新しいスタッフ

3月1日付採用

畠山貢さん:支援員。介護現場での経験が豊富です。

【編集後記】久しぶりの編集後記です。保護者アンケートの回答ありがとうございました。おたより発行と保護者アンケートは同じスタッフが担当しています。多くの信頼を寄せられていることに感謝します。さらにご意見をいただいた点については改善していくつもりです。窓口が分からないというお声もいただいたので、もっと声を大にして周知します。相談事は誰でも対応できますし、困りごとは、解決責任者が施設長、相談窓口が熊谷です。